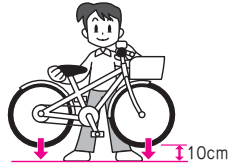


# 電動アシスト自転車の 乗車前点検ポイント

自転車・電動アシスト自転車は、製品に欠陥がなくても、ご使用に伴い各部が傷んだりネジなどがゆるんだりするなどの変化が発生し、思わぬ事故の原因となるため、お客様ご自身で行っていただく毎日の「乗車前点検」と、販売店で行う「定期点検・調整」が重要です。「乗車前点検」は、「乗車前点検ポイント」「電動アシスト自転車の乗車前点検ポイント(本チラシ)」と取扱説明書の点検方法に従い必ず実施してください。点検時に異常や不明点があった場合は販売店にご確認ください。また、「定期点検・調整」はお近くの販売店にご依頼ください。なお、料金は有料となります。あらかじめ販売店にご相談ください。

## ネジの緩み

自転車を10cmほど持ち上げて軽く落とし、異音がしていないこと。  
各製品の固定ネジが緩んでいると異音が発生場合があります。



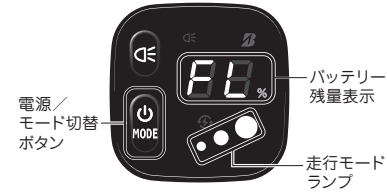
## 電動アシスト

メインスイッチの電源を入れて、ペダルを踏み込み発進させたとき、電動アシストしていること。



## メインスイッチ

メインスイッチの電源を入れたとき、エラー表示せず残量表示し、また走行モードが切り替わること。



バッテリー残量が充分にあること。  
電動アシスト自転車はバッテリーによって前照灯(ライト)を点灯しています。特に夜間利用は無灯火走行にならないように注意してください。



## 配線

ブレーキワイヤー、シフトワイヤー、スイッチハーネスなど配線が外れたり損傷していないこと。



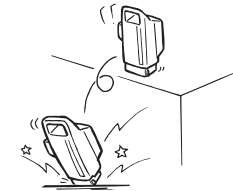
## 異音

発進時、電動アシストシステムから通常発生しない異音、煙や異臭が発生していないこと。

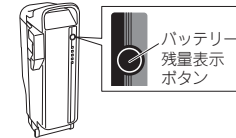


## バッテリー

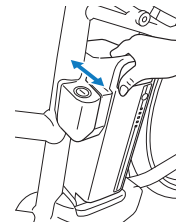
バッテリーを落下させたり、衝撃を加えたりして損傷していないこと。



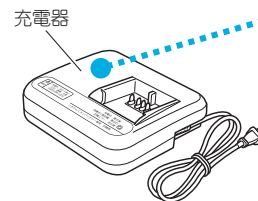
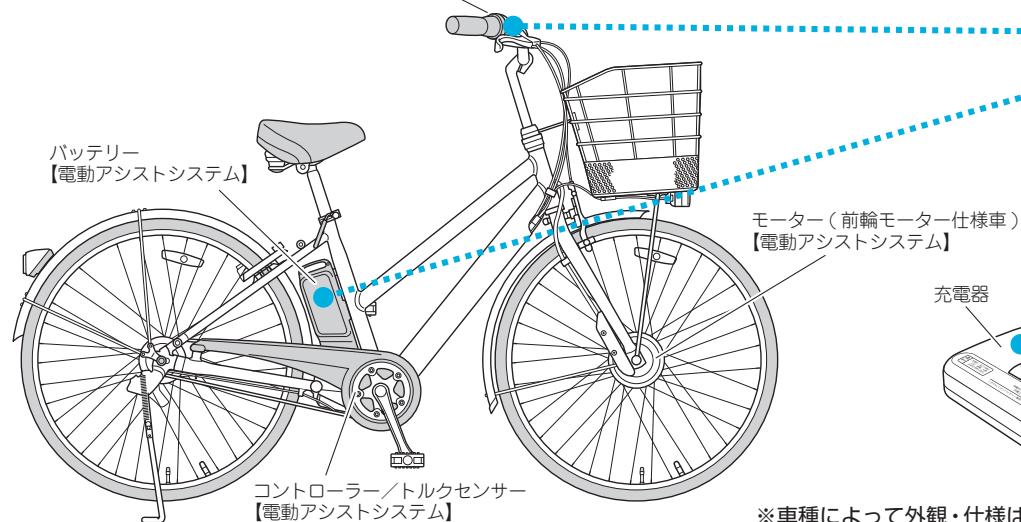
バッテリー単体(バッテリーを車体から取り外した状態)で、バッテリー残量表示ボタンを押したときに、エラー表示を表示しないこと。



バッテリーが自転車に確実に固定されていること。

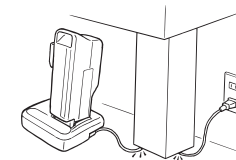


メインスイッチ【電動アシストシステム】



## 充電器

電源コードの上に物を置いたり、束ねた状態で使用したりして、電源コードが損傷していないこと。



一充電あたりの走行距離が著しく短くなっていること。  
回復する兆しがない場合はバッテリー交換時期です。



※車種によって外観・仕様は異なりますが点検ポイントは共通です。(イラストはアルベルト e (EAS785))